

新型コロナウイルス感染に関するご報告

厚田グループホームにおける感染拡大について

共同生活援助事業所やすらぎにおいて、12月8日の日中に利用者1名が発熱し、PCR検査で陽性が確認されました。12月11日（日）グループホーム1名の利用者、1名の職員が夜に発熱しPCR検査の結果【陽性】が判明し感染の拡大が懸念されたため、きのこ村、レラもうらい、やすらぎ内で抗原検査を一部の方を除いて全利用者へ実施し、その結果、新たに8名の利用者が【陽性】となっていました。いずれも無症状の方がほとんどであり、1名に咳が見られるのみの状態となっています。12月13日（火）より日中の通所を全て中止にし、グループホームで過ごす形へ切り替えています。感染者がいるグループホームについては防護服やフェイスガード、プラスチックグローブなどを用いた対応に切り替え、グループホーム内のゾーニングを実施し、ホーム内で感染を広げないように対策していましたが、その後も感染が広がり、最終的に職員15名、利用者37名、計52名が感染する結果となっていました。年が明け、1月10日に全利用者の抗原検査で陰性が確認され、1月11日より通常の日課に戻っています。

長期にわたり、利用者の皆様、ご家族の皆様へ多大なるご不便、ご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。また、この間のご協力や励ましに対しまして、改めて感謝申し上げます。

今回の感染拡大から得た教訓を生かし、再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。